

# 令和6年度北方領土返還要求宮崎県民会議活動方針

## ～「北方領土に幸せを！」～

### 1 ミッション

- ◇ 我が国固有の領土である北方領土の返還の実現を図るために必要な事業を行うことをとおして、県民の気運を高めるとともに、元島民の方々の幸せを叶える。

### 2 ビジョン

- ◇ 協賛団体を拡大し、組織力を高めるとともに、官民一体となった取り組みを推進する。
- ◇ 国や先進的な他都道府県、自主的な研究会との協力体制をこれまで以上に密にし、交流を深める。
- ◇ 高校生や大学生をターゲットとし、様々な機会をとらえて次世代の担い手の育成に努める。

### 3 アクション

#### A 行政機関への「ともに取り組む」意識の醸成

- a 宮崎県及び県内市町村へのアプローチ
  - ◇ 3年ごとに県内市町村を網羅するキャラバン隊の実施
  - ◇ 県庁前広場における出発式の開催
- b 特定の行政機関とタイアップしたイベントの開催
  - ◇ 県民集会開催地イベントとのタイアップ
  - 《例》 日向で開催されるイベントでの開催

#### B 諸団体への説明と協力依頼

- a 県内の様々な企業・団体や機関への趣旨や具体的な取組についての説明と加盟依頼
- b 特定の企業・団体とタイアップしたイベントの開催
  - ◇ 商業施設とのタイアップ
  - 《例》 宮交シティ等アポロの泉での開催
  - ◇ 特に北方領土返還運動に関心の高い報道機関とタイアップした事業の開催
  - 《例》 北方領土の日等を「チェック」等のニュース番組で紹介してもらう。
  - ◇ 特に北方領土返還運動に関心の高い企業や大学とタイアップした事業の開催
  - 《例》 宮崎大学における社会科教育等の講義の一コマで授業

#### C 県民の意識の高まりに資する事業の開催

- a 県民集会～これまでのよさを継承しつつ、内容をより魅力的なものとする。
- 《例》 現地視察参加者の活動報告の場（←参加者への貢献活動に係る研修）
- b 街頭啓発活動～子ども連れが多くとおる時間帯に活動を行う。
- c 研修会、講演会等～上記内容に示したとおり。

#### D 教育関係者会議の活動へのサポート

#### E その他ミッション達成に向けて必要な活動

- a 県民会議の活動を分かりやすく伝えるリーフレットの作成